



自分の実力を過信するな！！ 大抵の成功は偶然である！！

人生においても経営事業においても、商売においても、すべてそれを営む人間の實力で決まってくる。

長期的な視点で見ればそれは真実であろう。

しかし、短期的にはそれは真実ではない！！

特に経営事業や商売についてはそれがはっきりしている。

経営事業や商売とは面白いもので、経営者の能力や實力とは関係なく、うまくいくことがある。売り出した商品がたまたまヒットしたり、提供するサービスがたまたまブームや時流に乗ったりすることもある。

また、ある一部の突出した能力が高くて、全体の成功を支えていたりすると成功してしまうことがある。

たまたま成功したのか？

成功しちゃったのか？

意図的に成功できたのか？

それは10年以上継続してみないと分からない。大抵の成功は偶然の産物である。

しかし、多くの経営者は、ちょっと経営事業や商売がうまくいっただけで、自分の實力を過信してしまう。

いったん軌道に乗ったかに見えた会社が、失敗していく原因はここにある。

せつかく手に入れた成功へのステップを自ら踏み外してしまうのはとてももったいないことである。

とても残念なことである！！

あなたは偶然の成功や成果に酔っていないか？



「今の成功はたまたまのことである。ラッキーである。自分の實力なんかじゃない。だからこれからも努力し続けよう！！」

そうやって自分に厳しい目を持てる経営者だけが、10年以上たっても経営者で居続けられるのである！！